

2023年度 決算公告

東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号
東急少額短期保険株式会社
代表取締役社長 片岡 純一

2023年度（2024年3月31日現在）貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	95,092	保険契約準備金	38,184
預貯金	95,092	支払備金	15,259
無形固定資産	22,069	責任準備金	22,924
ソフトウェア	22,069	その他負債	19,142
その他資産	8,170	未払法人税等	417
未収保険料	7,403	未払金	1,122
前払費用	767	未払費用	7,571
供託金	12,000	預り金	442
		前受収益	9,582
		その他の負債	6
		賞与引当金	3,443
		負債の部 合計	60,770
		(純資産の部)	
		資本金	299,500
		資本剰余金	199,500
		資本準備金	199,500
		利益剰余金	△422,437
		その他利益剰余金	△422,437
		繰越利益剰余金	△422,437
		株主資本合計	76,562
		純資産の部 合計	76,562
資産の部合計	137,332	負債及び純資産の部合計	137,332

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2. 固定資産の減価償却方法

無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

3. 賞与引当金は従業員賞与に充てるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を基準に計上しております。
4. 消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。
5. 責任準備金の金額は保険業法施行規則第 211 条の 46 の規定に基づく準備金であり、同第 1 項第 1 号イに規定する未経過保険料の金額は、純保険料等に基づく算出方法により計算しております。
6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金（外貨建てを除く）・国債・地方債等に限定されているうえ、当社では安全性・流動性の確保のため預貯金による運用を基本方針としております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

現金及び預貯金、その他の資産・負債のうち金融商品に該当するものは、短期間で決済されるため、時価が帳簿価額に近似することから注記を省略しております。その他に時価評価の対象となる資産・負債の保有はありません。

7. 当事業年度末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりであります。

(支払備金)

普通支払備金	13,357 千円
<u>IBNR 備金</u>	<u>1,902 千円</u>
計	15,259 千円

(責任準備金)

普通責任準備金	16,829 千円
<u>異常危険準備金</u>	<u>6,095 千円</u>
計	22,924 千円

8. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務

関係会社に対する金銭債務 3,805 千円

9. 1株当たりの純資産額は7,671円56銭であります。算定上の基礎である純資産額は76,562千円であり、その全額が普通株式に係るものであります。また、普通株式の当期末発行済株式数は9,980株であります。

2023年度 { 2023年4月1日から
2024年3月31日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	59,950
保険料等収入	57,906
保険料	57,906
責任準備金等戻入額	2,005
支払備金戻入額	2,005
資産運用収益	1
利息及び配当金等収入	1
その他経常収益	36
経常費用	117,397
保険金等支払金	14,536
保険金	14,244
解約返戻金	290
その他返戻金	1
責任準備金等繰入額	9,909
責任準備金繰入額	9,909
事業費	92,951
営業費及び一般管理費	75,962
税金	5,185
減価償却費	8,359
賞与引当金繰入額	3,443
経常損失	57,447
特別利益	—
特別損失	—
税引前当期純損失	57,447
法人税及び住民税	290
法人税等調整額	—
法人税等合計	290
当期純損失	57,737

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。
2. 正味収入保険料は57,616千円であります。

3. 正味支払保険金は 14,244 千円であります。
4. 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりであります。
- | | |
|-------------------|--------------|
| 普通支払備金繰入額 | △2,002 千円 |
| <u>IBNR 備金繰入額</u> | <u>△3 千円</u> |
| 計 | △2,005 千円 |
5. 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりであります。
- | | |
|-------------------|-----------------|
| 普通責任準備金繰入額 | 6,942 千円 |
| <u>異常危険準備金繰入額</u> | <u>2,967 千円</u> |
| 計 | 9,909 千円 |
6. 利息及び配当金等収入の内訳は、預貯金利息 1 千円であります。
7. 関係会社との取引による収入総額は 254 千円、費用総額は 9,442 千円であります。
8. 関連当事者との取引は次のとおりであります。

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	科目	期 末 残高
親会社の 子会社	東急リゾーツ& ステイ株式会社	—	保険契約の 締結	未収保 険料	1,367

(取引条件および取引条件の決定方針等)

保険計理人の数理計算に基づく商品を管轄財務局へ届出の上で提供しております。

9. 1 株当たりの当期純損失は 5,785 円 33 銭であります。算定上の基礎である当期純損失は 57,737 千円であり、その全額が普通株式に係るものであります。また、普通株式の期中平均株式数は 9,980 株であります。なお、潜在株式調整後 1 株あたり当期純利益金額については潜在株式がなく 1 株あたり当期純損失であるため記載しておりません。